

NFR

National Federation Representative

JADA競技団体連絡会議運営委員会

山澤文裕

2009.7.10

NFR

1. NFRはドーピング検査に関するNF側の競技会統括者である。
2. 競技会ごとにNFがNFRを任命する。
3. 競技役員である。
4. JADAに任命権はない。
5. NFRの経費については、スポーツ振興くじ助成の対象となる。

ドーピング検査におけるNFRの役割

1. 大会主催者とリードDCO間の調整を行い、競技会ドーピング検査が円滑に行われるよう、事前確認を行い、当日には現地で協力する。
2. 検査時にNF側および選手側の役員として立ち会う。
3. 未成年競技者の検査では、競技者の付添としてドーピング検査に立ち会うことができる。
4. 対象者のセレクションに加わる事が可能。
5. DCOに対する指揮命令権はないが、リードDCOに対して意見を述べる事は可能。
6. 将来的には、NFと直接の関与がないリードDCOが派遣されることが想定され、そのような場合、競技規則に精通していないリードDCOを支援する。

スポーツ振興くじ助成

- スポーツ大会等の運営支援を行う「助手」として、申請対象となる。
- 諸謝金、旅費（交通費・宿泊費及び雑費）が対象。
- スポーツ振興くじ助成金の手引きに基づき、対象となる経費の90%が助成される。

NFRの一例

第93回日本陸上競技
選手権大会
2009.6.25～6.28
広島ビッグアーチ

JAPAN CHAMPIONSHIPS HIROSHIMA 2009
OFFICIAL PROGRAM

日本代表を見逃すな。



JAPAN CHAMPIONSHIPS HIROSHIMA 2009

JAAP

第93回 日本陸上 競技選手権大会

第12回 世界陸上競技選手権大会代表選手選考競技会

2009年 6月25日(木)～28日(日) 【会場】広島広域公園陸上競技場
(広島ビッグアーチ)

【主催】財団法人日本陸上競技連盟 【共催】広島市 【後援】読売新聞社 広島県 広島県教育委員会、広島市教育委員会、
財団法人広島県体育協会 財団法人広島市スポーツ協会 【主管】財団法人広島陸上競技協会

【協賛】株式会社アシックス 株式会社ナイキジャパン 大塚製薬株式会社 日本航空 株式会社ニシ・スポーツ 株式会社セレスポ

【特別協力】富士通株式会社

NAC
Globe-FM
85.6MHz
【写真提供】フォート・キシモ アジアンシー・ショット

大会役員 / 競技役員

(順不同・敬称省略)

大会役員

名譽会長	青木 半治							
副会長	河野 洋平							
顧問	横川 浩	三宅 勝次	亀井 郁夫	小畑 照二	佐々木秀幸	櫻井 孝次		
参事	安田 誠克	渡辺 恭造	嵯佐 寛章	相澤 英之	竹内 三郎	深澤通之助	大串 啓二	
委員	田中 高毅	中曾根弘文	鈴木 義元	(財)日本陸上競技連盟審議員・評議員・参事				
委員長	川村 啓祐	佐々木秀昌	山本 萌雄					
副委員長	高木 啓祐							
	有澤 政雄	東川 安雄	谷口 榮一	安田 信昭	小堀 信夫	橋川眞佐志		
	小松 邦江	真井 勝之	長谷川巧治	山田 展也	外山 幸男	葉餅寺茂夫	鹿間 茂	
	岡崎 寛	八木 雅夫	田中 克之	尾崎 宏	高野 進	山澤 文裕	吉俣 宏	
	平方 亨	山本 征悦	山崎壽英子	友永 義治	神尾 正俊	竹内 章	堀田 征夫	
	湖池 清司	岡松 武司	山田 浩一	平田 竹男				

(財)日本陸上競技連盟専門委員会委員長、副委員長・部長 (財)広島陸上競技協会 理事

競技役員

総務	東川 安雄							
JTO	河野 裕二	竹林 良典	浜崎 正信	中野 繁				
技術	藤本 政俊	園田 隆	藤岡 英昭					
審判	元吉 輝晃	(陸連)		(中国)	松原 正行(広島)	野村 秀治(広島)		
進行	吉原 宏(陸連)			中本 哲(現職)	川口 正海(招集所)			
アナウンス	青坂 征弘(トラック)	堀池 光文(競艇)	坂本 恵司(競てき)	大前 隆之	田川 司	中島 剛(陸連)		
大型映像	青川 博則	樋口 祐志	竹川 雄一	井上 幸巳	野谷金三子	小堀 孝次	竹内 大樹	
光通	(主)大田 健二	関沖 保	木村 宣子					
記録情報	石澤 守央	山田 夏江	橋本忠津江					
兼番組編成	(主)野崎 秀和	野津 正明	鹿野 道雄					
兼場内司	(主)谷本 邦弘	井上 勝英	曾根 幹子					
	(主)前 亮久	谷岡 裕二	田中 康之(陸連)					
	藤田 季広	加藤 裕二						
	(主)秋山 定之	(調)島山 洋二	三反田隆志					
	香渡 清則	福原 敏夫	松崎 親男					
	(主)土路 重和	(調)光永五十彦	村上 恭一					
	池田 昌資	勢登 光磨	法野 一行					
	恵平 和男	田中 俊治	村上 祐					
	(主)川口 稜示(25)	松野 高弘(25)	松下耕次郎(26)					
	石澤 亮三	岩本 典子						
	山澤 文裕							
	佐々木英夫	淵原 一之	中尾 泰史					
	(主)阿部 信行	佐伯 寛	宮内 雅美					
	(主)菅野 崇哉	(調)石橋 正幸	清水 初男					
	藤本 隆男	西川 昭	藤本 原子					
	山本 尚枝	西井 敬二	山尾 利徳					
	森藤 正記	石橋英代子	石田 博彦					
	藤谷 雄広	藤谷 雄広	西本 好明					
	二原田 巨	堂上多栄子						
	(主)村上 信広	島本 靖	鈴木 裕志					
	(主)五月女良典	浜口 千枝						
	(主)藤原 文代	金尾 誠可	原原 利彦					
	宍松 優	柳谷 光雄	木下 健一					
	(主)萩森 茂	柳谷 和子						
	(主)柳原 伸	田邊 秀樹	野間 宏子					
	(主)河田 慎司	(調)沖井 信	河田 敬司					
	佐々木賢則	為西 正和	山本 恵子					
	藤井 英憲							
	(主)越岡 信幸	安立 倫也	吉岡 誠二					
	瀬崎慎二郎							
	(主)高木 悦雄	(調)山崎 隆司	田副 昇					
	大久保啓司	吉田 勉	木村三義男					
	西田 雅也	新谷 敏	松田 健治					
	(主)木川 昌二	(調)藤本 法生	岩本 邦史					
	前田力エ子	加藤 光信	沢本 保海					
	写真判定員	(主)玉理 義和	尾崎 一徳					
	大原 厚彦	岡崎 慎吾	吉田 善生					
	(主)加美 増巳	柴田 勉	世羅 繁治					
	(主)藤本 明人	(調)正福 忠	(調)行平 五夫					
	川原 孝雄	山本 勝弥	山崎 剛弥					
	藤田 武己	中島 敬明	松岡 敬次					
	西澤 隆恵	久山 静治	岡田 昌明					
	松浦 正雄	重末 道則	松崎 孝					
	(主)深村 祥水	(調)櫻井 敬文	竹元 正裕					
	長谷川 泰	松谷 清志	岡山恵美子					
	(調)野崎 邦夫	(調)大田 一雄	亀本 誠己					
	中次 千穂	大宮 和代	成安 薫					
	川西 政行	山本 邦明	向井 雅樹					
	(主)天野 和雄	野間 光明	内藤 靖雄					
	西野 信樹	尾崎 一志	沖野 秀昭					
	(主)柳力 礼三	(調)洪岡 靖治	(調)井上 恭治					
	岡山 薫	矢吹 和夫	佐藤 久					
	岸田清重子	橋原 功三	西村 興造					
	藤森 真一	住田 佳子	前田 孝守					
	田坂 文明	岩佐 文雄	内丸 利晃					
	宮本 志織	池田 朝雄	篠原 真					
	松浦 宏充	平田 信英	赤松美香子					
	柳葉 達也(島根)	川本 徹也(山口)	大田 隆弘(山口)					

医師・医務員

(主)川口 稜示

石津 克己

山澤 文裕

佐々木英夫

(主)阿部 信

N F R

ドーピング検査医師

ドーピング検査係

第93回 **日本陸上**
競技選手権大会
第12回 世界陸上競技選手権大会代表選手選考競技会

OC
大会主催者

All area

【主催】財団法人日本陸上競技連盟 【共催】広島市
【後援】読売新聞社/広島県/広島県教育委員会/広島市教育委員会
財団法人広島県体育協会/財団法人広島市スポーツ協会
【主管】財団法人広島陸上競技協会
【協賛】株式会社アシックス/株式会社ナイキジャパン/大塚製薬株式会社
日本航空/株式会社ニシ・スポーツ/株式会社セレスポ
【特別協力】富士通株式会社

NFRとして
All area のADを取得

JAAF NFR レポート

NFR氏名 山澤文裕 報告日 2009年6月28日
競技会名 第93回日本陸上 場所 広島県江田子
期間 2009年6月25日 ~ 2009年6月28日

Medical

大会主任医師名 川口稜示 DR. 電話番号 _____
医師数 7 名 看護師数 1 名 救命救急士数 1 名

事前連絡 広島陸上競技部長 佐々木英夫氏と十分連絡をとりぬ。

大会時の医療対応 マラソンスタート、トータルスタートの両方と対応した。

救急事例 マラソンスタートのトータルスタート時に、マラソン選手が倒れた。十分対応をした。

改善すべき点 受診者数 27日 4名 26日 3名 27日 10名 28日 7名

大会の暑熱対策のため、マラソンスタートのスタート地点を十分対策した。選手への良い環境を考えた。

Anti-Doping

JADAリードDCO名 佐々木英夫 DR.
DCO数 6 名 シヤペロン数陸上 5 名 学生 11 名 (男7、女4)
検体数 男 35 女 35 合計 70 件 35 BPO 8 件

検査室について セトリテ、徳島、検査室は十分の高レベルである。

選手の対応について 選手への協力体制、トータルスタート。

DCOについて DCOは陸上、大会の団体の作業と着実にこなした。検査手帳も高レベルである。

その他の連絡事項

新潟、山口、香川、トータル検査室視察のために来訪した。今後の初年良い検査室作成に向けて議論した。

競技会検査の視察

競技会検査の視察について

- 1.目的:ドーピング検査について、検査の運営や手続き、手順などを確認、国内での検査手続きの調和・一致を図る。
- 2.方法:競技団体連絡会議運営委員もしくはJADA事務局職員による、実施状況の確認、リードDCOやNFRに対するフィードバック。
- 3.対象競技会:JADAにより選考、主催競技団体及びリードDCOへ事前に通知を行う。

詳細について確定次第、各団体へご連絡いたします。